

ほけんだより 2月

令和4年2月
佐伯中学校
保健室

今年になりコロナウイルス感染症の感染急拡大がおり、9日から「まん延防止等重点措置」が始まりました。みなさんの生活では、休みの日の部活が中止となりました。また、向かい合っている活動や、調理実習、実験などに制限がかかるようになりました。同居家族等に風邪症状がある場合には、自宅待機となりました。

学校では、これまでの対応を続けていくこと、そして新たな取り組みとして、各教室にアルコール手指消毒液を設置しました。アルコール手指消毒は、ウイルス消毒の効果はありますが、汚れを落とすことはできません。水が冷たいですが、石けんでの手洗も忘れず行いましょう。



『オミクロン変異ウイルス』とは…??

《特徴》

- 人への感染力が強く伝染性が高い
- 発症までの期間が短く、今までより短期間に広がる

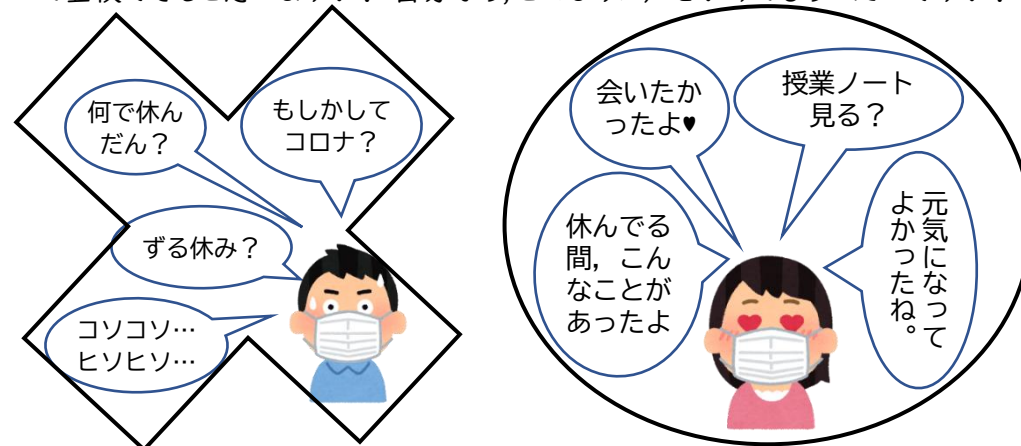
《症状》

- のどの痛み、咳、鼻水などの上気道の症状が多い
- 味覚・臭覚の異常や肺炎はデルタに比べ少ない

とされています。人により症状の程度は様々ですが、軽症と無症状の人が多いのが特徴です。私たちにできる感染対策は、今までと変わらず、①3密回避 ②正しいマスクの着用 ③可能な人はワクチン接種 とされています。①と②は、誰もがすぐに実践できる内容です。しかし、いまだにマスクなしで登校したり、マスクなしでおしゃべりをしたり、マスクをずらしている人が、決まった数名ですが、いるのが現状です。注意しても繰り返す場合には、周囲の生徒や本人の安心安全が守れないので、家庭連絡し、保護者の協力をお願いすることもあると思います。

3年生は、受験が本格的に始まります。全力を尽くせるように、体調管理も大切な受験対策です。早寝・早起き、手洗い・うがい…感染予防の知識は、みなさんしっかり持っているはず。後は、実践するかどうかです。しかし、残念ながら100%の予防策はありません。どんなに気を付けていても、感染してしまうのが感染症の怖さです。もしも予防策をとっていたにもかかわらず感染してしまったら、それは感染した人が悪いわけではありません。コロナウイルスが悪いのです。しっかり休養して、一日も早く元気に登校してください。待っています。

欠席理由に関わらず、欠席した後登校する時には、休んでいる間学校はどうだったかな? と不安になるのではないかと思います。どのような声掛けをすると、安心して登校できると思いますか? 自分なら、どのように声をかけてもらいたいですか?



『人の気持ちを思いやること=思いやり』は、本当のやさしさだと思います。『自分だったら…』と考えて、行動できる人になりたいですね。



空気検査と照度検査を行います!

寒くても常に対角線の窓を開けて、換気に取り組んでいると思います。換気が十分できているか、教室の二酸化炭素濃度を測りに行きます。2月上旬の授業中測定に回りますが、気にせず授業を続けてください。結果は、後日お知らせします。併せて、明るさの検査も行います。